

お元気ですか



旭川市議会議員 笠木かおる通信

旭川市豊岡5条9丁目1番2号
TEL.FAX.0166-32-4863
kasagi@potato.hokkai.net

北海道の夏はあっという間に通り過ぎていくせいか、ひときわ時間が大切に感じます。暑い日々をいかがお過ごしでしょうか。「かおる通信」43号をお届けします。これからも四季をサイクルに発行していきます。ご愛読賜れば幸いです。

旭川市議会議員

笠木かおる



おかげさまで、議員活動10年。



初陣(1999年)の第一声。若い!

1999年(平成11年)4月25日、旭川市議会議員選挙に初当選し、早いもので議員生活10年目に入りました。

当選後、初めての一般質問で取り上げたのは「高齢者住宅の民地除雪援」でした。そのシステムが確立された時は、「他人のために役立つことができた」と、心の底から嬉しさを感じました。

原油や食料品の相次ぐ値上げ。雇用の不安。厳しい風が吹きつけるなかで、少なくとも政治や行政には、やさしさや温かさが強く求められていると思います。

西川市政が庶民生活の底辺に目を向けられるように、私も地に足をつけ、10年を節目に、初心にかえりがんばります。

「介護119番」が実現しました。

6月から旭川市役所に高齢者の総合相談窓口として「介護119番」が開設されました。

「介護119番」は西川市長の選挙公約で、公約づくりには私もかかわり、提言させていただいた一つです。

人は誰でも老いていくなかで「支え」を必要とします。その「支え」に「介護119番」がつながっていけばと思います。

「介護119番」には専門のスタッフが配置されていて、相談内容にそって適切なアドバイスや関係機関への紹介などをやってくれます。困ったことや悩み事などがありましたらお気軽に相談してください。電話25-9119番。市役所総合庁舎の2階です。



7月10日、笠木かおる連合後援会(山川博千会長)の拡大幹事会を開いていただきました。議員は後援会があつてはじめて活動が成り立つわけで、誠にありがとうございます。この日は、「夏の夕べ」や「笠木かおる杯パークゴルフ大会」の開催などを決めていただきました。



笠木かおる夏の夕べ ご案内

笠木かおる連合後援会(山川博千会長)の主催で恒例の「笠木かおる君を囲む夏の夕べ」を下記の通り開催していただくことになりました。

皆様、是非お越しくだされば幸いです。

- ◆とき 8月21日(木)午後6時30分から
- ◆ところ 旭川ターミナルホテル 6階 慶雲の間(旭川市宮下通り7丁目)
- ◆会費 2,000円
(当日、会場で申し受けいたします)

笠木かおる杯

第8回パークゴルフ大会のお誘いです



第8回笠木かおる杯パークゴルフ大会が下記により開催されます。昨年は383名の方々に参加いただきましたが、今年も是非、多くの皆様に楽しんでいただきたいと思います。お仲間をお誘いあって、お気軽に是非ご参加ください。

- ◆とき 9月6日(土)7時30分から8時まで集合
- ◆ところ パークランド嵐山(旭川市江丹別町嵐山)
- ◆参加費 500円(プレー代600円は各自でご負担ください)
- ◆ルール 36ホール、ストロークプレイ(使用ホールBCDE)
- ◆申込み 伊藤正美さん TEL・FAX 31-5544

旭山の三浦庭園を視察しました。



7月4日、西川市長とともに旭山動物園に隣接する三浦庭園を視察しました。この日は旭山を活かす街づくり市民の会(二川チエ子会長)の役員らも参加。今後の三浦庭園のあり方について懇談しました。

三浦庭園は平成5年に一般開放されて以来、多くの市民に親しまれている旭川を代表する庭園です。

人気の旭山動物園と更に連動した運営も望まれていて、今後の三浦庭園の管理手法についての検討が求められています。

一輪車で石ひろい

このほど、共生園花壇の石ひろいに汗をかきました。

今年も花壇には、マリーゴールドなど、「これでもか」というほど黄色やオレンジの花を咲かせています。地域の農協婦人部「ももたろう会」のご奉仕。人々の心に感謝の気持ちを育ててくれます。



第2回定例会が終わりました。



旭川市議会の平成20年第2回定例市議会は6月19日に開会し、30日までの12日間の会期で行われました。

今定例会では、母子世帯への福祉貸付金や障害者自立支援費の増額など約4千9百万円の補正予算や、市立病院の医療ミスによる約1千9百万円の賠償金が可決されました。

また、消防救助工作車1台を約1億1千8百万円で購入することや、いきいきセンター・神楽・神楽保育所複合施設を約2億1千5百万円で工事契約することなどが決まりました。

旭川市議会改革について

議会運営委員長の任期も残すところ約10ヶ月となりました。第2回定例市議会中に開かれた議会運営委員会代表者会議において議会改善について協議され、いくつかの改善事項が全会派一致をみました。議会改革はまだまだ課題多く、道なきばです。

(全会派一致した主な改善内容)

- 議場への参集告知は原則、アナウンスのみとする。
- 議会中の理事者の控えは最低限の人数に心がける。
- 自治体財政などの調査特別委員会を積極的に設置する。
- 議会棟のバリアフリー化を図る。
- 請願・陳情審査に際し市民意見を聴取する。
- 政務調査費のあり方について検討する。



メーデーに参加しました。



5月1日、旭川地区メーデーに参加しました。

北海道の雇用はいま、完全失業率が5.6%、有効求人倍率は0.46と相変わらず厳しい状況にあります。

また、有期雇用や短時間雇用といった非正規雇用者の比率が4割に達し、その方々

の多くは医療保険や年金などの社会保障制度に入っていないという現実があります。

こうした社会問題を政治や行政、企業が力を合わせて解決の方向に向かおうと、訴えました。



学校の運動会



今年も地域の学校から運動会のご案内を多くいただきました。

愛宕小では子供たちに賞状を渡す役になり、第1小学校では男女ペアでの玉ころがしリレーのアンカーをつとめ気合が入りました。

小さい頃から走るのが大好きだったせいなのか、運動会風景をみているだけで、とても良い心地をいただいた自分でした。



この時期、屋外での焼肉は格別です。ご案内いただく町内会の行事などには積極的に顔をださせていただいています。6月5日には地域の高齢者団体「すこやかクラブ」の交流会におじゃましました。フジの花の下での舌づみは最高でした。

旭川駅周辺開発事業の現地調査



このほど、旭川駅周辺開発事業の現地調査を行いました。

鉄道高架事業は平成22年の開通にむけ、作業が急ピッチで行われ、ほぼ全体像が見えてきました。永隆橋通りから神楽に抜ける橋工事もはじまっています。

また、まだ活用計画の決まっていない土地が予想以上に多くあることに気づかされました。

私は昭和56年から約2年間、旭川駅の出札・改札・案内の職場で働いていました。当時を懐かしく思い出した調査でもありました。

要望事項の実現にがんばります。

地域の要望事項を市役所に伝え解決に努めることは、議会人の大切な仕事です。これからも現場主義に徹して課題の実現にがんばっていきます。

(写真は浦島寛千代田中央第6町内会長などと水銀灯の設置を市に要請した時のものです)



最近いただいた相談・要望事項(抜粋)

- 歩道花壇の土入れ替え（東旭川南3丁目道路）
- スタルヒン球場階段の手すり設置
- 一人暮らし高齢者世帯へのホットライン設置
- 公共施設の月曜休日を隔週にできないか。
- 中心市街地道路に駐車帯を整備して活性化を図れないか。
- 第3小学校体育館床の改修。旭川小学校の大規模改修。
- 生活道路の修繕（豊岡10条6丁目など6箇所）
- 車道と歩道の段差解消（東旭川町桜岡）
- 東光スポーツ公園球技場の早期整備
- 市営墓地の使用許可
- 側溝の砂利除去（東旭川町米原地区）
- 高齢者福祉施設への入所相談（7件）
- 剪定枝（30cm未満の小さい物）の無料収集について
- 児童遊園の整備（豊岡きぼう）、公園樹木の剪定
- 東栄高校横歩道への防犯灯設置
- 小規模福祉共同作業所の運営と障がい者の雇用相談
- 市民税・道民税の税額の相談（4件）
- 街区公園（東光公園ほか）の整備
- 就職相談（4件）
- 住民センター運営費の補助について（豊岡地区）



5月23日、全日通旭川退職者の会（大谷忠正会長）の皆さんを旭川市の環境施設へご案内しました。

江丹別の最終処分場や近文リサイクル施設などを見学し、分別の大切さを改めて認識した日でした。



【近況報告】孫の太志くん(4才)、匡志くん(2才)は相変わらずわんぱく。生き物に興味が強いようで、向かいの空き地を走り回ってバッタ採りなどを行っています。兄弟げんかは日常茶飯事。